

2018

地中熱・未利用熱活用事業 人材養成コース

受講生募集!

無料・定員40名

別途テキストが必要です：有料

対象の方：

※再生可能エネルギー熱利用事業のシステム設計に関わる方など

2040年に再生可能エネルギー100%以上を目指す福島県。太陽光や風力、水力発電の普及に伴い、電気による熱利用への転換が求められております。電気による熱利用を効率的に行うためには、ヒートポンプの利用が欠かせません。効率の高いヒートポンプを、さらに効果的に利用するには、用途やシステム、気候・風土や立地等の特性を活かした熱源選択が重要となります。そこで、地中熱や地下水熱、下水熱や河川水熱、温泉排湯熱等の未利用活用技術を導入できる人材を養成するための講座を開催します。

Bコース：建築・環境・システム技術習得コース

開催日	講義内容	講師(所属)	講義種別
6月26日 (火) 10:10~17:30	建築熱環境と健康	田中正敏(福島県立医科大学)	座学
	暖冷房・空気調和システムの概要	高松康二(たかまつ技術士事務所)	座学
	暖冷房・空気調和設備の主要機器	〃 〃	座学
	暖冷房・空気調和設備の付属機器・装置	〃 〃	座学
6月27日 (水) 10:10~17:30	冷房負荷の考え方	高松康二(たかまつ技術士事務所)	座学
	暖房負荷の考え方	〃 〃	座学
	換気設備の概要	〃 〃	座学
	湿り空気線図の読み方	〃 〃	座学
6月28日 (木) 10:10~17:30	熱負荷計算演習	高松康二(たかまつ技術士事務所)	座学
	熱負荷計算演習	〃 〃	座学
	湿り空気線図と機器容量の計算演習	〃 〃	座学
	湿り空気線図と機器容量の計算演習	〃 〃	座学
6月29日 (金) 10:10~17:30	気候・風土と建築環境計画	二宮秀興(鹿児島大学)	座学
	動的熱負荷計算・空調システム計算 (HASP)	〃 〃	座学
	再生可能エネルギー電気と蓄熱・貯湯	赤井仁志(福島大学)	座学
	給湯システム①	〃 〃	座学
6月30日 (土) 10:10~17:30	給湯システム②	赤井仁志(福島大学)	座学
	給湯システム設計・演習	〃 〃	座学
	浴場・温泉システム	〃 〃	座学
	浴場・温泉システム設計・演習	〃 〃	座学

※講義の進行状況により、適宜休憩を入れます。(昼13:20~1時間)

※5日間で一つの講座となっております。

※講義内容・講師は予告なしに変わる場合がありますので、予めご了承ください。

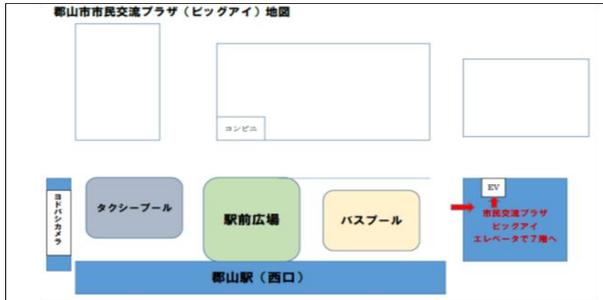
■主催 アカデミア・コンソーシアムふくしま ■共催 福島大学地域創造支援センター
■後援 福島県、郡山市、公益財団法人福島県産業振興センター、一般社団法人福島県再生可能エネルギー推進センター

地中熱・未利用熱活用事業人材養成コース

■会場

郡山市民交流プラザ (福島県郡山市駅前2丁目11-1)
ビッグアイ7階 第3会議室

※公共交通機関をご利用ください。



■受講料 無料 (受講料は無料ですが別途下記テキストが必要です。)

- ・大塚雅之著 (初学者の建築講座) 建築設備編 第三版 市ヶ谷出版社 3,000円 (税別)
- ・山田信亮著 図解 空調設備の基礎 ナツメ社 2,800円 (税別)
- ・山田信亮著 図解 給排水衛生設備の基礎 ナツメ社 2,800円 (税別)
- ・小川正晃編著 100万人の給排水 オーム社 3,200円 (税別)

(テキスト購入希望の方は振込用紙にて入金して下さい、振り込み手数料が別途必要となります。)

- 定員 40名 ※先着順の受付となりますので定員になり次第締め切らせて頂きます。
- 申込方法 下記申込書に必要事項をご記入の上、メールもしくはFaxにてお申込み下さい。
※メールでお申込みの際は下記申込書と同じ内容記入もしくは申込書添付して送信して下さい。
Mail:f-core@adb.fukushima-u.ac.jp Fax:024-548-5244

- お問い合わせ先 福島大学地域連携課 (担当:長谷川)
Tel:024-548-8358 Fax:024-548-5244
Mail:f-core@adb.fukushima-u.ac.jp

- 応募締切り **2018年6月23日(金)**

申込書

Bコース:建築・環境・システム技術習得コース

ご所属		メールアドレス	
お名前(ふりがな)		性別 男・女	お電話
ご住所			
テキスト購入申込 (振込先に入金して下さい)	1・購入を希望します(4冊)		2・購入を希望しません
地中熱利用に関するご経験(簡単に)			
ご意見・ご要望			